

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ボルネオ保全トラスト・ジャパン

1 事業の成果

ボルネオ緑の回廊をつくる事業では3区画の土地を獲得作業はすすんだもののコロナ禍の影響で事務処理が滞ったため獲得終了は次期に持ち越した。野生動物の保護・保全を行う事業は同じくコロナ禍の影響で理事が現地へ行けなかったため、渡航再開に備え日本で行える準備を進めた。普及啓発活動事業ではオンライン配信を積極的に進める一方、日本と現地の動物園や日本の高校生を巻き込んだ環境教育プロジェクトを進め、今季以降も展開できるようなコンテンツを作成した。4月からはボルネオ渡航も再開され、現地の混乱も落ち着きを見せてきた様子なので次年度は過去2年に失われた分を取り戻すべく積極的に活動していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【23,059】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ボルネオ緑の回廊をつくる事業	日本では現地での土地獲得を行うための資金調達活動、現地では提携 NGO と協力して環境保護目的で私有地の熱帯雨林を約 6ha の購入	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川下～中流域	6名	ボルネオ熱帯雨林環境保護活動に高い関心のある会員	300人	18,748
野生動物の保護、保全を行う事業	ボルネオゾウ保護施設 (BES) で飼育されているゾウ餌提供支援活動	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域第8野生動物保護区	4名	サバ州野生生物局および野生動物救助班	70人	2,939
野生動物の保護、保全を行う事業	BES に設置する井戸掘削および水質調査マニュアル映像の作成、またコロナ禍後の現地活動再開に備えた準備	通年	東京、静岡、北海道	6名	サバ州野生生物局	50人	1,262
生物多様性保全に関する普及啓発事業	オンライン配信を実施。理事や研究者による自然環境保護・生物多様性保全活動における環境教育および啓発活動としてのコンテンツを発信	通年	日本	12名	熱帯雨林の環境保護活動に高い関心のある一般市民(不特定多数)	500人	12
生物多様性保全に関する普及啓発事業	日本の3動物園と現地の1動物公園で小学生高学年を募集し、ボルネオゾウと人との衝突(コンフリクト)について考える合同ワークショップを開催	5月	日本およびマレーシア領サバ州	8名	ボルネオの動物と環境問題に関心の高い小学生高学年	40名	70
生物多様性保全に関する普及啓発事業	高校生、動物園と協力してパーム油の環境問題を学ぶボードゲームを作成	2021/6～2022/1	日本	10名	ボルネオの環境問題に関心の高い高校生	30名	28